

# 平成15年度第1回県民活動審議会の概要について

## 1 開催日時・場所

平成15年5月29日(木) 14:40～16:40 山口県庁共用第2会議室(4F)

## 2 出席者

委員 樋口会長 横田副会長 安藤委員 伊妻委員 石川委員 上田委員  
蔵重委員 酒井委員 高本委員 西山委員 平田委員 船崎委員  
楨本委員 吉岡委員 (19名中14名出席)  
県 環境生活部長、県民生活課長、県民活動推進室長ほか職員5名  
オブザーバー 「やまぐち県民活動きらめき財団」藤屋副理事長

## 3 概要

### (1) 会議概要

平成15年度県民活動促進施策等について事務局から説明を行い、委員から意見を聴取。

### (2) 主な意見等

#### 施策全般について

- ・ 県民活動関係事業に市町村合併関連の事業が入っていないのは残念。合併がらみで地域が抱える問題は多種多様なものがあるが、地域住民が提案するときのコンサルティングとして「きらめき財団」の出前アドバイザー制度を有効に機能させてほしい。
- ・ 合併に関しては地域での不安も多いが、それをバネにして新しい地域づくりなどの県民活動につなげていく絶好のチャンスである。16年度事業に向けて検討願いたい。
- ・ 県民活動協働推進事業に、今後提案型事業を採り入れる可能性はないか。またそのようなことも含めて、この事業で情報交換や意見交換をされるのか。
- ・ きらめき財団の出前アドバイザー事業は複数回の講師派遣が必要であり、複数講師派遣も大変有効と思う。

#### 県民活動白書について

- ・ 協働に関するアンケート調査が県から来たが、団体の現状を把握するためには、県との協働だけでなく財団法人等との協働も広く対象とすべきと思う。
- ・ ボランティア活動保険加入者数の推移を把握するとあるが、きらめき財団の半額助成があっても他のNPO保険等の方が安い場合がある。ボランティア活動保険加入者数の推移だけでは不十分ではないか。ティア活動保険加入者数の推移だけでは不十分ではないか。
- ・ 次の時代を担う中高生の意識調査を毎年行えないか。
- ・ 内閣府認証のNPO法人についても白書に加えてほしい。
- ・ 「白書」というと堅いイメージがある。ネーミングも含め、分かりやすく読みやすいものにしてほしい。

#### タウンミーティングについて

- ・ 2箇所では少ない。昨年の意見交換会のようにもっと場所を広げてほしい。
- ・ 県民活動支援センターでは今年度から各地域に出向いて相談会を行っているが、相談会の後、意見交換会を実施していきたい。

#### 協働推進のためのガイドラインについて

- ・ 県が今まで協働事業をやってきてどのような問題があるのかを今後情報提供してほしい。